2026 年 1 月 19 日

各位

SBI ホールディングス株式会社
SBI 地域事業承継投資株式会社

事業承継ファンド投資先ワールドネット株式会社と伊藤忠エネクス株式会社との資本業務提携契約締結のお知らせ
～地域経済発展に向けた SBI グループの取組み～

SBI ホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：北尾 吉孝）の連結子会社である SBI 地域事業承継投資株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：今井 章、以下「SBI 地域事業承継投資」）は、同社が運営する事業承継ファンド（正式名称：SBI 地域事業承継投資 2 号投資事業有限責任組合、以下「本ファンド」）の投資先であり、代車用・観光用レンタカー事業を営むワールドネット株式会社（本社：北海道札幌市、代表取締役：成田　修朗、以下「ワールドネット」）の保有株式の一部を伊藤忠エネクス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：田畑 信幸、以下「伊藤忠エネクス」）に譲渡し、併せてワールドネットと伊藤忠エネクスは資本業務提携契約を締結したことをお知らせいたします。

ワールドネットは、北海道を中心に、全国 22 拠点（うち直営 13 拠点、FC9 拠点）で法人向けの代車用レンタカー事業と、個人向けの観光用レンタカー事業を展開しており、同社の更なる成長支援を目的として、2025 年 1 月に本ファンドが資本参加を行っております。※1

伊藤忠エネクスは、1961 年の設立以来「社会とくらしのパートナー」として、エネルギーの安定供給という使命を果たしながら、強固な顧客基盤を構築してきました。石油・ガス・電力を中心としたエネルギーサービスに加え、近年ではモビリティ領域にも注力しています。

ワールドネットが長年培ってきた地域密着型の強固なネットワーク及びレンタカー事業における運営ノウハウと、伊藤忠エネクスグループが有する多種多様な顧客基盤、エネルギー・モビリティ領域における知見・経営資源を掛け合わせ、多面的な事業シナジーの創出を図ることで、両社の更なる成長と企業価値向上を実現できるものと考え、伊藤忠エネクスをワールドネットの新たなパートナーとして迎え入れました。

SBI 地域事業承継投資は、新たなパートナーである伊藤忠エネクスグループとともに、ワールドネットの更なる成長の支援、企業価値の拡大に取り組んでまいります。

業務提携の内容

①DX 推進及び業務効率化を目的としたシステム・ノウハウの相互活用

②顧客基盤・法人ネットワーク・運営ノウハウの連携による事業領域の拡大

③無人貸出機能や価格最適化に対応した高機能システムの共同開発・展開

④非対面ニーズを見据えた店舗運営モデル、サービスの高度化

⑤電力・EV 関連サービスの事業導入、展開による新たな収益機会の創出

⑥フランチャイズ展開における機能最適化、運営体制の強化

SBI 地域事業承継投資は 2019 年 10 月に発表※2 しているとおり、後継者問題を抱える日本国内の中小企業への投資を目的として本ファンドの前身である 1 号ファンドを設立しました。中小企業が経営者の後継者難で経営が行き詰まるケースが相次いでいます。中小企業庁によると、2025 年に 70 歳を超える中小企業の経営者は 245 万人、そのうち約半数の 127 万人が後継者未定であり、廃業することで失われる経済的損失は GDP（国内総生産）で 22 兆円と言われています。※3

本ファンドは、日本全国を対象とすることで、地域を超えた業界再編やバリューチェーン上の垂直統合等による一層の成長をサポートします。更に、SBI グループの投資先・取引先企業の先端技術やノウハウ等を活用していくことで、「①地域に必要な中堅・中小企業の存続」を通じて、「②地域の雇用や取引先を守り」、「③地域活性化への貢献と融資機会提供等による地域金融機関の経営環境改善への貢献」という「三方良し」を目指します。

以上

※1 2025 年 1 月 20 日の当社プレスリリースをご参照ください。
※2 2019 年 10 月 4 日の当社プレスリリースをご参照ください。
※3 出典：中小企業庁「中小企業・小規模事業者政策について」

＊＊

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：
SBI ホールディングス株式会社　コーポレート・コミュニケーション部　03-6229-0126